

写楽
Tōshūsai Sharaku

2011.4.26.tue ▶▶ 6.5.sun

開館時間：月～木：日曜日10時～18時／金・土曜日10時～20時＊入場受付は閉館の30分前まで

会期中無休 観覧料：一般1000(800)円、大学生700(560)円

＊小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ＊(内は前売、団体20名以上、および市内にお住まいの60歳以上の方の料金)

＊前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ(3月25日と4月9日・4月25日)、ロイヤルチケット(1・3・6・8・3・6)

千葉都市モノレール「千葉女大駅」千葉駅「都賀駅」千城台駅の窓口(6月5日まで)にて販売

主催：千葉市美術館／ポストン美術館／日本経済新聞社 後援：米国外航

特別協賛：フイデリティ投信 協賛：大日本印刷 協力：日本航空

千葉市美術館：〒260-0273 千葉市中央区中央3-10-10 Tel. 043-221-2311(夜) <http://www.ccm-a-nct.jp>



喜多川歌麿《吉原仁和嘉 荻江松蔵 峯いと》

Photograph © 2011 Museum of Fine Arts, Boston. All rights reserved.

The Golden Age of Color Prints: Ukiyo-e
from the Museum of Fine Arts,

Boston

ボストン美術館浮世絵名品展
錦絵の黄金時代

清長
FOSHU Kiyonaga

Kitagawa Utamaro

歌麿



アメリカのボストン美術館は、世界有数の日本美術コレクションを所蔵する美術館として知られており、その質の高さ、膨大な作品数から、近年では「浮世絵の正倉院」とさえ通称されています。中でも浮世絵はコレクションの中心であり、5万点にのぼる版画、7百点以上の肉筆画、数千点の版本が含まれ、現在もお調査整理が続けられています。またその過半は、1882年から8年ほど日本に滞在したウィリアム・スター・ビグローによって収集されたもので、現在日本では所蔵を確認することができない貴重

な作品が多く含まれていることでも注目されます。

本展覧会は、ボストン美術館に所蔵される浮世絵の中でも、最も華やかに錦絵が展開した天明・寛政期(1781-1801)を取り上げ、鳥居清長(1752-1815)、喜多川歌麿(?-1806)、東洲斎写楽の名品を中心に、同時代の浮世絵師の作品を加えた約140点を展示します。ボストン美術館の幅広い浮世絵コレクションだからこそ可能な、スター浮世絵師たちによる錦絵の華麗な競演をお楽しみください。

The Golden Age of Color Prints: from the Museum of Fine Arts, Ukiyo-e Boston

ボストン美術館浮世絵名品展 錦絵の黄金時代

関連企画

■記念講演会(往復葉書による申込制)

「高屋重三郎と歌麿・写楽」

5月1日(日)14:00より(13:30開場) 11階講堂にて
講師: 田沢裕賀(東京国立博物館 絵画・彫刻室長)
定員: 150名 聴講無料 *申込締切4月22日(金)

「ボストン美術館と浮世絵」

5月7日(土)14:00より(13:30開場) 11階講堂にて
講師: 小林忠(千葉市美術館館長 学習院大学教授)
定員: 150名 聴講無料 *申込締切4月28日(木)

「寛政年間浮世絵界絵図」

5月15日(日)14:00より(13:30開場) 11階講堂にて
講師: 大久保純一(国立歴史民俗博物館教授)
定員: 150名 聴講無料 *申込締切5月6日(金)

■ボストン ジャズナイト@レストランかぼちゃわいん(往復葉書による申込制)

ボストン・パークリー音楽院出身のサクソ奏者徳田雄一郎氏(第6回千葉市芸術文化新人賞受賞)率いるメンバーのジャズ演奏を聞きながら、美術館11階のレストランでスペシャルディナーをお楽しみください。

*お1人様2500円(お食事+ワンドリンク付)

*「ボストン美術館浮世絵名品展」入場チケットまたは千葉市美術館友の会会員証の提示が必要です。

6月3日(金)午後18:00より(17:30開場)

11階レストランかぼちゃわいんにて
出演: 徳田雄一郎(sax & vo)、山田貴子(piano)、三浦トオル(bass)、長谷川ガク(drums)
定員: 30名程度 *申込締切5月23日(月)

【往復葉書による申込方法】

往復葉書に郵便番号、住所、電話番号、氏名、参加希望の企画、人数を明記の上、下記までお送りください。応募多数の場合は抽選となります。(各2名様までお申込可) 〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館 企画係

■音声ガイド

歌舞伎役者・浮世絵コレクター市川亀治郎さんによる音声ガイドがあります。

ガイド数約25点+亀治郎の浮世絵こぼれ話
貸出料金: 500円

■イブニング・スライド&レクチャー

夜間開館に合わせて担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。

4月29日(金)、5月13日(金)、5月27日(金) 17:00-18:00
9階講座室

講師: 田辺昌子(当館学芸員) *内容は各回とも同じです。

■ギャラリートーク

担当学芸員による 4月27日(水)14:00より
ボランティアスタッフによる 会期中の毎週水曜日(4月27日を除く) *水曜日以外の平日の14:00にも開催することがあります。

■美ナビー美術館まで「ナビ」ゲート

美術館まで約15分の道のりを美術館ボランティアがご案内します。(参加自由)

5月15日(日)11:00 千葉駅東口出発

*ボランティアが目印の看板を持ってお待ちしています。

■美術館ボランティアスタッフによる

多色摺ワークショップ「江戸を摺る!」

5月22日(日)10:30-12:00、13:00-15:00
1階多目的スペースにて(参加無料)

■市民美術講座

「岡本秋暉と花鳥画」

5月21日(土)14:00より 11階講堂にて
講師: 伊藤紫織(当館学芸員) 先着150名様 聴講無料

【次回展予告】

「橋口五葉展」

新出作品を多く含む約400点により、明治末から大正期を駆けた早世の画人の独自の美意識を探る。

会期: 6月14日(火)~7月31日(日)

同時開催 (所蔵作品展) 岡本秋暉とその師友
会期: 4月9日(土)~6月5日(日)

*「ボストン美術館浮世絵名品展」(4月26日~6月5日) をご覧の方には無料



左: 鳥居清長《五代目市川團十郎の横川覚範 三代目沢村宗十郎の狐忠信 中山富三郎の静御前》
右: 鳥居清長《「風流三ツの駒」 貝駒》

Torii Kiyonaga 清長

左: 喜多川歌麿《虚無僧と美人》

右: 喜多川歌麿《「高名美人六家撰」 難波屋おきた》



Kitagawa Utamaro 歌麿



左: 東洲斎写楽《市川男女蔵の奴一平》

右: 東洲斎写楽《松本米三郎のけい坂の少将、実はしのぶ》

Photographs © 2011 Museum of Fine Arts, Boston. All rights reserved.

Tōshūsai Sharaku 写楽

交通案内

◎JR千葉駅東口より徒歩約15分・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分・バスのりば⑦より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分
◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分 ◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km 広小路交差点近く ◎地下に千葉市中央区役所と共用の駐車場があります。
※混雑が予想されますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

千葉市美術館 Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
Tel. 043-221-2311(代) http://www.ccma-net.jp

